「みちびきを利用した実証実験」公募提案書

提出書類　１

|  |  |
| --- | --- |
| 提案企業名 |  |
| 代表者氏名（ふりがな） |  |
| 部署名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

**※必要に応じてパワーポイント形式の資料（A4サイズ　10枚以下）を添付することも可能です。ただし、その場合はパワーポイント資料のどのページが以下の項目に該当するか明記してください。**

|  |
| --- |
| （１）実証実験名 |
|  |
| （２）実証実験の分野 |
| （船舶、海洋土木・建設、漁業・養殖、鉄道運行制御、保全管理、車両管理、防災など具体的に記入してください。） |
| （３）活用するみちびきのサービスの種類 |
| （活用するみちびきのサービスをチェックしてください。）  □衛星測位サービス  □センチメータ級測位補強サービス  □サブメータ級測位補強  □災害・危機管理通報サービス  □衛星安否確認サービス |
| （４）現状の課題、提案の背景 |
| （提案に至った背景や課題認識を200字以内で記入してください。） |
| （５）提案内容 |
| （提案の特徴やシステムの構成および各要素との相関関係、動作・原理・運用方法などの提案内容を800字以内でくわしく記入してください。） |
| （６）提案の効果、優位性 |
| （提案を実施することによる効果や提案の優位性を200字以内で記入してください。） |
| （７）実証実験概要 |
| （実験機器やシステムの構成、実証方法を800字以内で詳しく記入してください。） |
| （８）実証実験の規模 |
| （実験機器と使用数や実施・参加人数、実施場所、費用など実験の規模を記入してください。） |
| （９）実証実験のスケジュール |
| （実証実験の実施スケジュールについて記入してください） |
| （１０）実証実験成果の活用と事業化への展開 |
| （実証実験で得られた成果を事業化に向けてどの様に活用していくか400字以内で説明をお願いします。） |
| （１１）想定する事業化 |
| （想定する事業の規模や市場規模、事業化に向けてのスケジュールを記入してください。） |
| （１２）実施体制 |
| （複数の企業や団体で実証実験を実施する場合は実施体制及び役割を記入してください。）  （例）  ○○株式会社  □□株式会社  例：Ａシステムの開発　等  △△株式会社  例：Ｂ機器の調達　等  ××研究所  例：Ａシステム・Ｂ機器の調整　等 |
| （１３）実証実験メディア公開の可否 |
| （実証実験のメディア公開の可否について以下のどちらかにチェックをしてください。）  □実証実験をメディア公開で実施します。  □実証実験はメディア非公開で実施します。 |
| （１４）アピールポイント及び特記事項 |
| （本実証実験でアピールしたい事項がありましたら記入してください。又本実証実験の実施にあたり特筆すべき事項があれば記入してください。） |